

原田病院外来診察担当表 (平成28年4月1日～)

●診察時間 午前9時～午後12時 午後4時～午後6時

☆当院では待ち時間短縮のため午前中の診察は予約制となっております☆

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	1診	竹内	山下秀樹	重本	西澤	小野	重本
	2診	佐々木	西澤	水入(腎臓内科)	水入(腎臓内科)	山下秀樹	竹内
	3診	藤井(血液内科)	大下	—	小野	大下	藤野修
	4診 DM	内藤	内藤	内藤	原田	原田	堀江
	5診 整形外科	石田	石田	石田	浅井(内科)	石田	佐々木
	6診 初診	初診担当医(交代制:大下・堀江・西澤・小野)	小野/浅井	原田	藤野修	小笠原	小林
	7診	藤田(泌尿器科)	藤田(泌尿器科)	藤田(泌尿器科)	堀江	藤田(泌尿器科)	泌尿器科(広大)
放射線科		石根、樋口	石根	石根、広大	石根、樋口	石根、広大	樋口、広大
午後	1診	山下秀樹	小野	15:00～18:00 碓井	浅井	原田、堀江	小笠原
	2診	専門外来(14:30～16:00)(第1月曜日) 循環器 木原 専門外来(14:30～16:30)(不定期) 呼吸器 濱田		16:00～18:00 藤野修	専門外来(14:00～16:00) PD 西澤	専門外来(16:00～18:00) 呼吸器 濱田	堀江
	3診	16:00～17:00 竹内	専門外来(14:20～16:00) CKD 水入	15:00～18:00 血液内科 三原	専門外来(14:00～16:00) CKD 水入	専門外来(14:30～16:00) CKD 西澤	—
	4診	専門外来(14:00～15:00) 禁煙外来 内藤	16:00～17:00 佐々木	専門外来(16:30～18:00) HHD 西澤	専門外来(14:00～15:00) 特定健診 堀江	—	—
	5診	専門外来(13:00～16:00) フットケア 原田	専門外来(14:00～15:00) 特定健診 大下	佐々木	石田	専門外来(15:00～17:00) 循環器 竹内	—
放射線科		石根	石根	石根	石根	石根	樋口

※手術・救急・学会などにより担当医が予告なく変更になることがあります。

一陽会

原田病院 院長 重本 憲一郎

〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号
TEL 082-923-5161 FAX 082-921-8035

一陽会クリニック 院長 碓井 公治

〒731-5133 広島市佐伯区旭園10番3号
TEL 082-924-0033 FAX 082-924-0037

イーストクリニック 院長 有田 美智子

〒732-0814 広島市南区段原南1丁目3番53号 広島イーストビル6F
TEL 082-506-0123 FAX 082-567-7115

横川クリニック 院長 山下 和臣

〒733-0011 広島市西区横川町2丁目7番19号 横川メディカルプラザ3F
TEL 082-231-0111 FAX 082-231-0155

クローバー訪問看護ステーション 所長 大泉 淳
クローバー在宅介護支援事業所 所長 平田 恵美

〒731-5133 広島市佐伯区旭園5番58号
TEL 082-925-6222 (訪問看護) 082-925-6221 (在宅介護)
FAX 082-925-6223 (共通)

ケアレジデンス楽々園 施設長 吉田 美幸
デイサービス楽々園 所長 西 幸子
クローバーヘルパーステーション 所長 甲斐 慎一郎

〒731-5136 広島市佐伯区楽々園3丁目14番3号
TEL 082-943-8686 (ケアレジデンス楽々園)
082-943-8585 (デイサービス楽々園)
082-943-7088 (ヘルパーステーション) FAX 082-943-8588 (共通)

あさひメディコ

グランホームあさひ 施設長 日高直美
デイサービスあさひ 所長 畑 千恵

〒731-5133 広島市佐伯区旭園9番31号
TEL 082-943-7773 (グランホーム)
082-943-8610 (デイサービス) FAX 082-943-8600 (共通)

発行 一陽会広報委員会

〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号
TEL 082-923-5161 (代) FAX 082-921-8035
ホームページ <http://www.icy.or.jp> E-mail info@icy.or.jp (一陽会 広報室)
ご意見ご質問があれば上記の一陽会広報室までご一報ください。

周辺地図



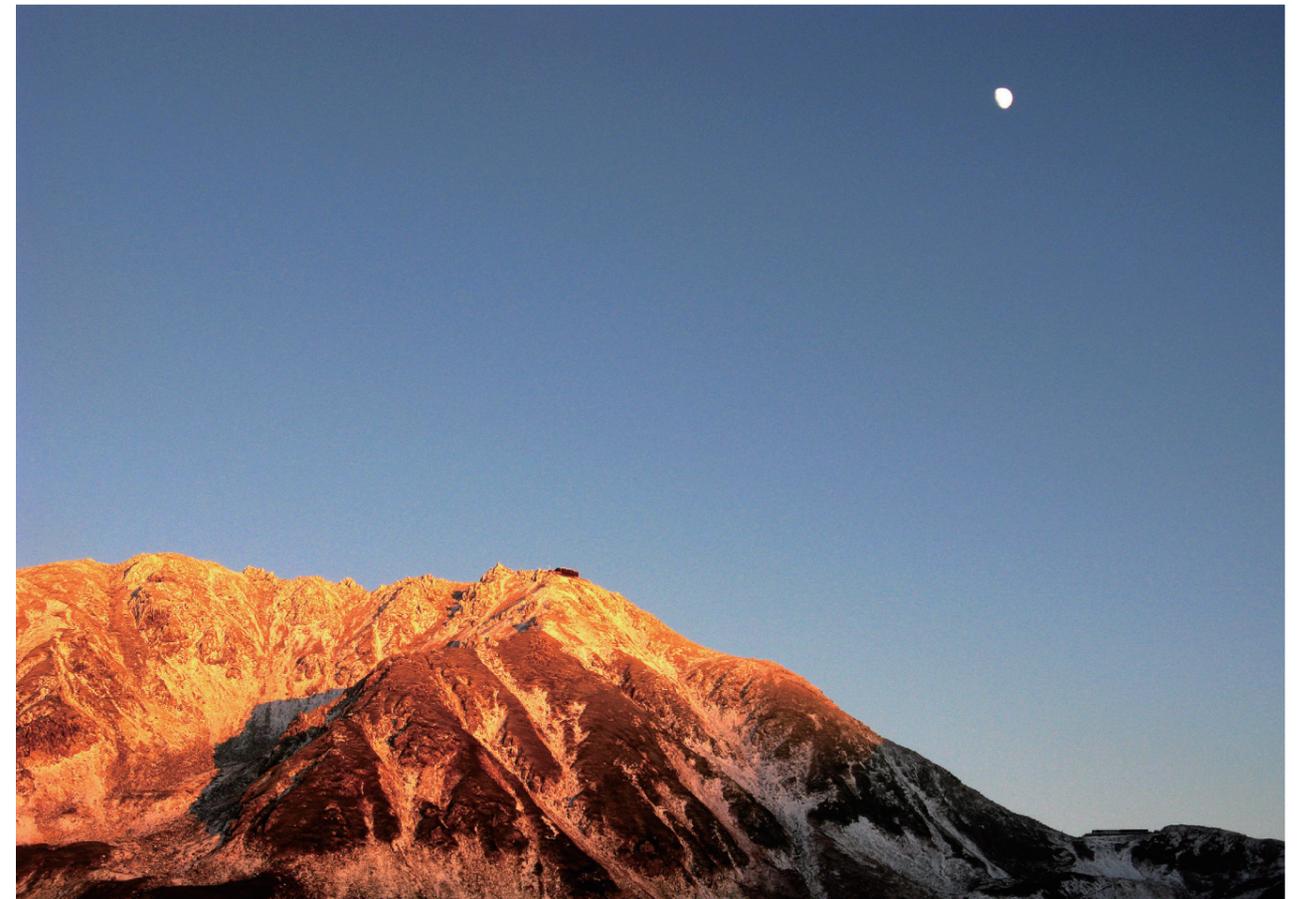
あともがき

先日熊本で多くの犠牲者を出した地震は市街地の真下を走る活断層が引き起こす「内陸直下型地震」の怖さをまざまざと見せつけましたが、広島市周辺には「五日市断層」「己斐-広島西縁断層帯」「岩国断層帯」という熊本に被害をあたえたものと同様の活断層があります。◆「五日市断層」は安佐北区から佐伯区を経由して廿日市市に至る約20km、「己斐-広島西縁断層帯」は安佐南区から西区に至る約10kmの断層で、この2つは6kmの間隔でほぼ並走して存在しています。いずれも活動を開始した場合にはマグニチュード6.5～7.0と熊本の地震を上回る規模になると推定され、地面に1～2m程度の横ずれを生じる可能性があるそうです。◆「岩国断層」は大竹市から山口県周南市までの約44km。直下ではありませんが広島市にも大きな揺れを及ぼします。活動を開始した場合マグニチュード7.6と、熊本の地震をはるかに上回る規模が推定され、地震発生の長期確率では先の2つの断層が「不明」であるのに対し、今後30年間に地震が発生する確率は、日本の主な活断層の中では「やや高い」グループに属するそうです。◆熊本に地震を起こした「日奈久断層帯」の地震発生長期確率は「不明」だったそうです。今回の地震を教訓に、常に万全の態勢を整えておくよう心掛けましょう。熊本地震によって被害に合われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。(N.U)

あさひ

一陽会広報誌

平成28年
春号
vol.50



題名「立山の夕月」

撮影：透析室 北森初男

一陽会 基本理念

- 1 愛情ある奉仕の心を以って地域医療・介護に貢献する。
 - 2 和衷協同して技術の向上と人格の形成に努める。
 - 3 誠心と創意工夫を以ってその職責を全うする。
- 一陽会職員は、「愛・和・誠」を是訓として、日々の診療にあたっております。

患者さまの権利

- 1 患者は人としての尊厳を維持する権利を有します。
一陽会職員は患者のプライバシーの保護に努め、患者により選択された医療の提供を行います。
- 2 患者は納得できる医療を受ける権利を有します。
一陽会は患者に必要な情報提供と説明を行い、インフォームドコンセント(納得診療)を適切に行います。
- 3 患者は医療機関の選択の自由の権利を有します。
患者にはいかなる治療段階においても他の医師等の意見をもとめる権利(セカンドオピニオン等)があり、一陽会はこれを支援します。

原田病院 基本方針

- 1 地域ニーズに応える地域密着型の病院をめざす。
すなわち、高齢化が進む今日、高齢者の急性期医療を担うという当院の役割を明確にする。その為に、病診・病病連携を密にし、紹介患者の受け入れ、及び回復後の逆紹介を励行する。
- 2 医療、介護、福祉の関連機関と協力して、在宅医療を支援・推進する。
また医療の質を高めることにより早期社会復帰、平均在院日数の短縮をはかり、急性期型病院を維持する。
- 3 腎疾患、糖尿病、透析を中心とした急性期医療を提供する。
特に透析医療では、当地区において中心的役割を果たすよう努力する。
- 4 患者中心の医療を目指す。
すなわち患者の権利、尊厳、利益、希望を尊重した医療を実現するため、相談窓口、検討機関を広く設け、積極的に実施する。



NST(栄養サポートチーム)

【栄養サポートチームのご紹介】

NSTとはNutrition Support Teamの頭文字を取ったもので、患者さまの栄養に関する管理を行う専門チームのことです。



多職種による検討

近年、入院中の患者さまの病気治療には、栄養状態の改善が重要であるとされています。特に高齢者の低栄養状態は、骨格筋の減少のみならず、免疫力低下による感染症など、他の疾患を発症するきっかけにもなりやすいため、早期発見・早期改善が大切です。

原田病院では平成18年よりNST活動を開始し、平成22年に日本静脈経腸栄養学会認定のNST稼働施設として、医師・薬剤師・看護師・管理栄養士・臨床検査技師・リハビリテーション療法士を中心に活動しています。

【NST介入の流れ】

当院では、入院される患者さまに対して、入院時に栄養スクリーニングを実施しています。さらに1週間毎に管理栄養士による再評価を実施し、入院後の栄養状態の変化にも対応できるように取り組んでいます。



嚥下造影検査の様子

栄養状態不良や栄養不足と判定された患者さまに対してNSTが介入し、栄養摂取方法の検討や病棟回診をしています。

【トピックス】

平成27年4月からは、リハビリテーション科に言語聴覚士(ST)が配属となりチームに参加しています。

低栄養状態に陥っている患者さまの中には、摂食・嚥下機能障害(食べる・飲み込むことの障害)が原因であることも多く、そのような状態をいち早く発見し、必要なリハビリテーションの提供や、食べやすい食形態の選定なども行えるようになりました。

また、必要な患者さまにはレントゲン透視下にて、摂食・嚥下の一連の動態を評価できる、「嚥下造影検査」を実施し、摂食・嚥下障害の早期発見・早期介入にも努めています。

さらに、同年の10月には医療ソーシャルワーカーもメンバーに加わり、より早期からの栄養療法を含めた今後の生活(自宅退院、施設・他病院への転院、介護・医療サービスの利用など)についての検討が可能となりました。

このようにNSTでは、多くの専門職が患者さまの病態や栄養状態の変化を確認し、よりよい栄養改善のための提案ができるように努めています。



病棟回診で患者さまの様子を評価

今後とも原田病院NSTをよろしく願いたします。



NST 山崎晃子・難波江経史



第21回日本腹膜透析医学会

日時:平成27年11月28日(土)~29日(日)

場所:仙台国際会議場(仙台市)

昨年11月28日~29日、仙台国際会議場で開催された「第21回 日本腹膜透析医学会」に、一陽会から4演題の研究発表を行ってまいりました。

【演題】

PD患者緊急対応に必要な手技獲得への取り組み
~外来看護師の電話対応や時間外受診での対応を振り返って~

医療法人一陽会 原田病院

- 伊藤美香、竹本美保子、本多祥子、飯村久二子、新田千恵美、吉田美幸、西澤欣子、水入苑生、重本憲一郎、原田知

【目的】

外来看護師が習得すべきPDの基本手技についてスタッフ教育を行い手技獲得が図れたかを明らかにした。

【方法】

平成24年4月から平成26年7月の看護日誌より休日・夜間のPD患者からの電話相談・時間外受診内容を検索し、対応に必要な手技項目を挙げ、写真付き手順マニュアルを作成した。外来看護師19名を対象としマニュアルとデモ器械を用いてチューブ交換・バック交換・排液採取の勉強会を行い、PD外来でチューブ交換がある際にはPD担当看護師と一緒に実施、マニュアル作成前の平成26年4月と作成後の平成27年3月にアンケート調査を行い、手技獲得状況の比較をした。

【結果】

関連施設を含むPD患者50例中18例から36件の電話があった。注排液に関することが41%、患者の手技ミス、注液忘れ等が25%、器械に関することが22%、指示変更確認が12%。緊急対応件数は14件でチューブ交換が8件、排液検査が6件であった。初回のアンケート調査をもとにPDバック交換・排液採取について写真付き手順マニュアルが平成26年11月に完成した。2回目のアンケートの結果「PDチューブ交換が一人でできる」50%から84%、「バック交換が一人でできる」50%から74%「排液採取が一人でできる」60%から84%にそれぞれ増加、チューブ交換に関してはPD外来での実施率は100%となった。

【考察】

外来でのPD患者の緊急対応技術で多いものは、チューブ交換・排液採取であり、これらとバック交換の指導後の習得率は24~34%増加した。写真付き手順マニュアルとデモ器械を用いた勉強会や、必須項目を絞り実践を交えた指導は、PDに直接携わる機会が少ない看護師にとって技術の習得に有効であった。

【結語】

PDに関する手順マニュアル作成と勉強会実施は、スタッフのPD手技獲得に有効であった。

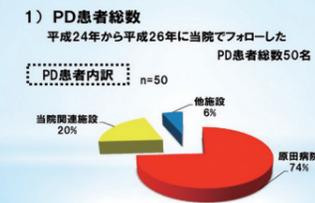
目的

- ・外来看護師が習得すべきPDの基本手技についてスタッフ教育を行う
- ・教育後、技術獲得が図れたかを明らかにする

方法

- ・平成24年4月から平成26年7月の看護日誌より休日・夜間のPD患者からの電話相談・時間外受診内容を検索
- ・対応に必要な項目検討
- ・写真付き手順マニュアルの作成
- ・マニュアルを用いたチューブ交換・バック交換・排液採取の勉強会を実施
- ・PD担当看護師指導のもと、チューブ交換・バック交換・排液採取施行
- ・スタッフ教育前後でアンケート調査を行う
(教育前:平成26年4月 後:平成27年3月)

結果



考察

外来でのPD患者の緊急対応技術で多いもの
↓
チューブ交換・排液採取
チューブ交換・バック交換・排液採取の指導後の技術習得率が24%~34%増加

演題一覧

- 腹膜炎、PDカテーテルトンネル感染 SMAP法とnon-SMAP法との比較
医療法人一陽会 原田病院 腎臓内科¹⁾、イーストクリニック²⁾、広島大学大学院腎臓内科³⁾
○西澤欣子¹⁾、藤野早知¹⁾、小野京香¹⁾、浅井真理子¹⁾、山下和臣¹⁾、水入苑生¹⁾、重本憲一郎¹⁾、頼岡徳在²⁾、正木崇生³⁾

- 自閉症患者のPD導入から維持期における支援を経験して
医療法人一陽会 原田病院
○今田美紀、本多祥子、飯村久二子、小嶋加代子、新田千恵美、吉田美幸、西澤欣子、水入苑生、重本憲一郎、原田知

- 腹膜透析患者の災害時指導に対するスタッフの意識調査
医療法人一陽会 原田病院
○花田侑梨、里 令子、磯田智美、手島和子、新田千恵美、小嶋加代子、吉田美幸、水入苑生、重本憲一郎、原田知

「事務部トピックス Vol.3」

「身体障害者手帳について」～交付の対象と手続き方法～

身体障害者手帳は、身体に一定の障害を持つ方が法律に定められた援助や各種の福祉サービスを利用するために必要となるものです。手帳の交付を受けると、福祉機器の交付や医療費の助成、交通機関や電話代金の割引、また税金の障害者控除の適用など、様々な福祉サービスを受けることができますようになります。手続きには大体1か月～3か月程かかりますが、交付対象となる障害をお持ちの方は、ぜひ申請してこの制度をご活用ください。

障害者手帳の交付の対象となる障害の範囲は、視覚・聴覚または平衡機能・音声機能、言語機能またはしゃく機能・肢体不自由（上肢・下肢・体幹）・心臓、じん臓または呼吸器の機能・ぼうこうまたは直腸の機能・小腸の機能・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能・肝臓の機能です。

※身体障害者福祉法に基づく身体障害者障害程度等級表の障害程度に該当することが交付条件となります。詳しくはお住まいの市区町村役場の障害福祉担当窓口にてご確認ください。

○申請に必要なもの

1. 指定医の診断書
2. 上半身の写真2枚
(縦 4cm×横 3cm)
3. 印鑑
4. 個人番号(マイナンバー)のわかるもの
5. 申請者の本人確認書類(運転免許証等)

○申請窓口

お住まいの市区町村役場の障害福祉担当窓口



地域連携室 課長 佐々木 章(社会福祉士)
相談受付時間 9時～18時(日祝除く)

Column いきいきさん

第34回 放射線科 技術主任 品川 謙



読影に有用かつ患者さまの負担が最小限になるよう撮影する事が自分の仕事だと考えています。

H16年に入職し、原田病院放射線科で勤務しております。当院の放射線科業務は一般撮影、X線透視装置、CT、MRIの撮影をしています。どの分野の機器も進歩が著しく、単純に撮影するだけならスイッチを押すだけで出来ますが、読影に有用なおかつ患者さまの負担が最小限になるようなバランスを考えて撮影する事が技師の腕の見せ所であり、専門職としての自分の仕事だと考えています。

まだまだ未熟ですが出来る限りスイッチマンにならないよう日々努力を怠らず精進していきたいと思っております。

この12年、色々ありましたが、現在まで勤続してこられたのも先輩技師や他部署の諸先輩方の支えがあったからだと思っています。今後はこれまで教えて頂いた事を後進の育成に活かしていけたらと考えています。



健康レシピ

たらこスパゲティ

今回はたらこスパゲティです。みなさん、毎食、食事に主食(炭水化物)は摂りれていますか?炭水化物と言えば、最近では「太る」イメージがあり、糖質制限



ダイエットなど炭水化物を極端に減らしてしまう食生活もあるようです。糖質とは、炭水化物から食物繊維を取り除いたものです。この糖質は安全かつ日常的に大量に体にエネルギーを供給できる栄養素です。そのため、糖質を極端に減らせば、摂取エネルギーが減り、やせることとなります。しかし、糖質を極端に減らしすぎた生活を続けてしまうと、必要なインスリンが分泌されなくなり、栄養素の吸収障害により筋肉が痩せほそってしまうことが問題となります。

《材料(1人前)》

- スパゲティ 60g
- 玉ねぎ 70g(約1/3個)
- えのき 50g(1/2束)
- キャベツ 20g(約1/2枚)
- たらこ 20g(1/4腹)
- 塩 1g(小さじ1/5)
- こしょう 少々
- 油 4g(小さじ1)
- きざみりり 適量

《作り方》

- ①玉ねぎは薄切り、えのきは長さを3等分、キャベツは大きめの短冊切りにする。パスタをゆでる。
- ②フライパンに油をひき、玉ねぎ、えのき、キャベツの順に炒め、さらに塩、こしょうを加え炒める
- ③ゆでたパスタを加え、さらにパスタのゆで汁でのばしたらたらこを加えて炒める。
- ④器に盛り付け、きざみりりをかける。

糖質の供給源であるごはんなどを食べないことで満腹感が得られず、肉や魚、卵などのおかずを食べ過ぎてしまえば、脂質・塩分の摂りすぎにもつながってしまいます。人によって必要なカロリーは違いますが、1食にごはん150gは摂りたいものです。食事はやっぱり主食・主菜・副菜がそろったバランスのとれた食事を心がけたいですね。

管理栄養士 室岡 みほ

横川クリニック トピックス

透析液調剤室をクリーンルーム化しました

横川クリニックではこのたび、患者さまの血管内に直接流入するオンライン補充液(透析液)作成室の空気清浄度を高めよう、という考えのもと透析液調剤室をクリーンルーム化しました。

クリーン化を進め、空気中の微生物の侵入(落下細菌)を減少させることで、今までよりさらに清浄化された透析液を作成することが可能となりました。

横川クリニック透析室 統括科長 錦 郡 司

